

平成29年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立 楠見 中学校
作成日	平成30年(2018年) 3月 1日

1 教育目標

**たがいに温かく 自己にはきびしく
進んで 知を磨き 心を養い 体を鍛えていく たくましい生徒を育てる**

2 学校の自己評価についてのご意見

	地域とともにある学校	ゆたかな心	確かな学力
重点 項目に 対する 意見	学校行事実施時の連絡・調整は、家庭・地域・関係機関と積極的に関わりを持つことを常に意識することがよくわかり、ともにつながっていると実感している。また、開かれた学校づくりに取り組む姿勢が感じられる目標でわかりやすい。	人権教育(同和教育含む)、道徳教育、生徒指導教育を進めることは社会規範向上や校内美化推進、子供たちの情操面を高めることにつながっている。生徒一人ひとりの心に響く取組は、生徒や保護者との信頼関係が深まり、地域との交流が進むと感じている。	学習の確立や基礎基本の定着は学校の取組だけではなく、保護者の理解・協力が絶対に必要と思う。また、学習形態の改善を行い、わかり、さらに意欲を高めるための取り組みも大切。少人数学習を多くの教科で行うのは大変すばらしいものである。

取組 の状 況に 対す る意 見	地域行事を大切にしていることは大変評価できる。また、地域からの要望である、体育祭の休日開催などの行事では、地域住民とのコミュニケーションがとれているので喜ばしい。今後は、保護者・地域の人々への理解・協力をさらに深めていくための新しい取り組みが必要となってくると思われる。	授業を工夫しながら行っているのがよくわかる。しかし、先生方の余裕が、忙しいためか感じ取れない。器物破損や傍若無人のふるまいをする生徒も少なくない中、保護者(PTA)と協力しながら解決できるよう取組を進めてもらいたい。	家庭学習の二極化、スマートフォン使用時間の長さなど保護者や地域として子どもと向き合う時間を多くし、子どもたちの興味関心を保護者としてしっかりと把握し、家庭学習の大切さを小学校との連携を具体的に深め、発信し続けてもらいたい。
検証 結果 に 対す る意 見	地域行事への参加、体育祭の休日開催等は、学校、家庭、地域が連携するためのよい機会となった。今後は、保護者や近隣住民がより多く参加できるよう積極的に広報活動も行っていくべきと考える。	小学校との連絡や連携をもっと積極的に行い、楠見地区の子どもたちの「ゆたかな心」を育んでいけるよう進めてもらいたい。また、保護者と教職員の思いができるだけ同じようになればと思う。	数学科だけでなく、他教科も小人数授業形態で実施できるよう進めてほしい。テスト前の基礎学力講座や懇談会時の補習など放課後学習や、工夫しながらの学力向上に向けた取組は評価できる。また学習形態も良い方向へ進んでいると思われる。宿題などの課題を多くだし、家庭学習の大切さを保護者に訴えていってほしい。
改善 方法 に 向 け て の 意 見	体育祭休日開催を続けてほしい。また、学校、家庭、地域連携、協力体制は不可欠と考えているので、より一層の関わりを持つ機会を発信してほしい。2地域子ども会との関係を今まで以上に強く太く手をつなぎ、一人一人の生徒に関わっていきたい。	問題発言や生徒指導上行為の解決に向け、地域や関係機関と連携を深め、今までとおりに地域の声や願いを学校運営に反映し、定期的な意見交換を継続してほしい。部活動や各委員会、育友会活動もより活動・運営が高まり、楠見中生徒が活躍できるようにしてもらいたい。	良い環境の中で、生徒が理解し、学習意欲を向上させるような授業を目指し、個々に応じた指導・助言を継続させ、基礎学力の向上に繋げていってほしい。そのためにも、小学校との意見交換や連携を深め、他府県の先進校への視察なども行い、楠見地区の子供たちの学力向上に努めてほしい。

3 その他のご意見

<ul style="list-style-type: none"> ○数学の少人数個別学習だけでなく、国語や英語なども行えるようにしてもらいたい。(全教科で複数配置) ○教育委員会をお願いをし、多くの先生方の配置を申請してもらいたい。(学力向上や特別に支援しなければならない生徒たちの対応も進み、落ち着きのある授業から学力向上を進めていけると考えています。) ○楠見中学校の子供たちはのんびり、ゆったりしている子が多い。これらは、幼いころから先生方の明るさや人柄、温かさに触れていたからと考えています。地域としても子どもたちの生活を把握し、思いを理解し学校と共に歩んでいけるよう努力したいと思います。 ○先生たちは非常に頑張っている。多くの業務をこなしている姿に感謝する。 ○少し忙しすぎると思う。出来れば先生方の仕事が少なくなり、私たちの子どもたちと時には遊び、時には話を聞いてくれる機会が多くなるような教員増を行政に強くお願いしたい。
